



アパツティア・デイ・サンジョルジョ

モンフラ



ガルドワーナ・スール

コツレ・デル・ブリッコ

# 自然派ワインフェス

## 「Mondo Natural Wine Tokyo」開催

自然派ワインフェス「Mondo Natural Wine Tokyo」自然派ワイン&ワインナリー展がこのほど、東京都立産業貿易センター台東館(台東区)で開催された(主催)ジョヴァンニ・センニ、日本側パートナーはLCUBE(Consulting)。イタリアをはじめ世界各国の産地からナチュラルワイン約100アイテムを披露した。

### 〈イタリア〉

ピエモンテ州で有名な黒ブドウ品種グリニョリーノを使用したアツイエンダ・アグリコラ・モンフラ「パニコス」(未輸入)は、モノカルチャーにならない環境を維持し、バイオダイナミ



ワイルド・アーク・ファーム

で伝統的なワイン造り。ジッポ100%のアパツティア・デイ・サンジョルジョ「ORANGE 2021」(輸入)ヴィントナーズ、税別希望小売価格5960円)はやや濁りのある琥珀色が特徴。カーザルツチョラ「ヴェルデッキオ・

コツレ・デル・ブリッコ(未輸入)のソーヴィニヨン・

デイ・マテリカDOC(セールス・レップ・インターナショナル、上代3300円)は、フレッシュで綺麗な酸。トスカリーナ州イ・フォルステイエリ(未輸入)からは、サンジョヴェーゼのロゼなど。

### 〈その他〉

ポルトガルワインのガルドワーナ・スール「Primeiras Gotas」(未輸入)は、カステラン100%のロゼなど4アイテム。アメリカニューヨーク州ワイルド・アーク・ファームの缶ワイン(375ml)は4アイテム(税込1500円・WINY)。

ワイン醸造の際に出るブドウの搾りかすを再利用し、蜂蜜を使って缶内二次発酵した「ピケット・スキン・コンタクト・スパークリング・ワイン」など。

このほか、フランス産チーズを直輸入するル・コントワール社の業務用サブスク립ションボックスや、サルデーニャの郷土料理インサラータ・フレীগラなど食品も紹介した。

(〇)

# 第73回外食産業フェア

## 出展募集開始

【大阪】日本外食品流通協会近畿支部はこのほど、「第73回外食産業フェア」の出展説明会を開催した。出展促進委員長の

大月年春副会長(大洋産業社長)は、「昨年を上回る160小間の出展、6000名の来場を目指す。集客を増やすことに力を入れる。正会員が声がけし、アテンドして販売につなげることで出展

開催する。出展対象は業務用食材(洋食・中華・和食・給食・製菓・喫茶など)、清涼飲料、酒類、厨房設備機器、食品加工機器、業務用衣料(白衣・ユニフォーム・エプロンなど)、経営機器(コンピュータ・レジスター・券売機など)、食器、什器、備品、その他外食産業関連品。

抽選会やドリンクコーナーなどのアトラクション、特別企画コーナーの設置、ガイドブックの発行などを実施。出展料金は1小間(間口3m×奥行3m)賛助会員税別19万4000円、一般出店社21万4000円。10日からWebでの受付を開始しており、申込締切は6月16日。6月6日に出席社説明会を開催予定。

(A)